

那須塩原市放課後健全育成事業運営業務委託公募型プロポーザル 質疑回答書及び補足説明書（2回目）

2021/11/10 更新

那須塩原市長 渡辺 美知太郎

No.	区分	質疑内容(又は補足事項)	回答(又は補足説明)
1	補足事項	積算すべき支援数について	「仕様書8 施設概要(P.3～7)」のクラブ名称の次に記載された支援数の合計は38支援となる。 ただし、(6)鍋掛小学校放課後児童クラブ及び(7)東原小学校放課後児童クラブについて、施設として2支援での運営が可能な施設ではあるが、開所する支援数としては、それぞれ1支援を見込んでいることから、積算に当たり支援数はそれぞれ1支援とすること。 よって、積算すべき支援数の合計は36支援となる。
2	質疑	仕様書No.13・20 業務引継ぎ 引継ぎを行う際、現在使用している備品等は継続して使用できるのでしょうか、また買取りになるのか、その場合自治体負担なのか業者負担になるのかご教授ください。	現在使用している備品等は、継続して使用できます。業務実施準備期間に買い替えや追加購入をする備品については、原則、事業者負担となります。
3	質疑	実施要領P9 No.8-(2) 提出書類等 提案書作成にあたり、PowerPointでの作成は可能か、また書式の縦・横等の規定はありますか。	可能です。書式の縦・横の規定はありませんが、モニターを使用することから横書きを推奨します。
4	質疑	過去5年間のモニタリング結果、もしくは保護者アンケート結果をご開示ください。	モニタリング等は実施していないため、該当するデータ等はありません。
5	質疑	委託料積算基準P1 令和4年度の見込み値 現在の各クラブの職員配置数(常勤・非常勤)をご教授ください。 また、常勤職員の勤務形態及び形態別人数をご開示ください。	別添1のとおり提示します。
6	質疑	委託料積算基準P2 No.3 委託事業者が負担する経費等 現在、職員が使用している駐車場費用負担はございますでしょうか。	・高林小児童クラブ(第1・2)・・・5台 月額5,000円 ・東小児童クラブ・・・7台 月額4,000円/台 ・三島小児童クラブ(第1・2・3)・・・16台 月額3,000円/台 (地権者との契約等は、事業者が行ってください。)

7	質疑	2016年に実施された本プロポーザルにおいて、実施要領などに基づく配点結果の詳細をご開示ください。	別添2のとおり提示します。
8	質疑	過去5年間における本事業の事業計画書・事業報告書・収支報告書をご開示ください。	直近3年分のみ、別添3のとおり提示します。
9	質疑	委託料積算基準P2 No.3. 委託事業者が負担する経費等賃借料の法人事務所が無償貸与となっておりますが、本来は運営事業者が準備すべき内容と判断します。無償貸与を行う根拠をお示しくください。	事業の公共性及び市所有の建物であることから、使用料は減免としています。なお、委託料の範囲内において、事業者負担による事務所の設置等を妨げるものではありません。
10	質疑	委託料積算基準P2 No.3. 委託事業者が負担する経費等修繕保守費等について、1支援当たり50,000円の見込みとなっておりますが、過去3年間の各支援単位毎に行った施設修繕費の詳細をご開示ください。	直近2年分のみ、別添4のとおり提示します。
11	質疑	仕様書P7 No.8-(26) 「R4のみ横林・大貫小学校児童は送り対応。」とありますが、第三者への委託は可能でしょうか。	可能と考えますが、内容を確認してからの決定となります。
12	質疑	仕様書P7、8-(26) 「R4のみ横林・大貫小学校児童は送り対応。」とありますが、送り対応が必要な児童の人数と月ごとの回数（各学年）をご教示ください。	令和4年度の児童数等は、まだ確定しておりません。 【参考】 R2定期利用2名（大貫小1年、横林小1年） R3定期利用1名（横林小1年）
13	質疑	仕様書P10、No.11 「利用料の徴収は受託事業者が行い、放課後児童クラブの運営費用に充てること。」とありますが、利用料は実施要領P1に記載の見積限度額に含まれていると考えてよろしいでしょうか。もしくは、見積限度額に利用料を足した金額を実際の運営費用とするということでしょうか。	見積金額に利用料を足した金額が、運営費用となります。
14	質疑	仕様書P11 No.12 現在の各クラブにおける放課後児童支援員および補助員の給与体系並びに勤務時間区分、社会保険の加入状況、賞与の有無、をご教示ください。	別添1及び別添3をご参考ください。

15	質疑	仕様書P11 No.12-(3) 「受託事業者は、放課後児童支援員のうち1人を業務遂行上の責任者として主任支援員と定め、市との連絡調整の任に当たらせるとともに、常に所在を明らかにしておくこと。」とありますが、主任支援員は1クラブに対して1名の配置が必要でしょうか、もしくは26クラブに対して1名の配置が必要となりますでしょうか。	主任支援員は、1クラブに1名の配置が必要となります。
16	質疑	仕様書P11 No.12-(4) 「支援員等及び保護者の負担軽減のため、事務を行う者を雇用すること。」とありますが、保護者の負担とはどのような内容を想定されておりますでしょうか。	保護者の負担とは、保護者又は保護者会にクラブの通常運営に関する庶務等の協力を仰ぐことなど、児童クラブ利用者としての立場以上の負担を求めることを想定しております(奉仕作業や行事等の運営協力は除く)。
17	質疑	仕様書P11 No.12-(4) 「支援員等及び保護者の負担軽減のため、事務を行う者を雇用すること。」とありますが、事務を行う者の事務作業はどのような内容を想定しておられますでしょうか。	児童管理(入退会、利用方法、利用料等)や職員管理(給与、福利厚生等)、会議資料の作成、経理等を想定しております。
18	質疑	仕様書P11 No.12-(4) 「支援員等及び保護者の負担軽減のため、事務を行う者を雇用すること。」とありますが、事務を行う者の雇用条件がございましたらご教示ください。	市で規定する雇用条件等はございません。
19	質疑	仕様書P15 別表2 「備品購入費・備品の買い替え」について、平均支出額をご教示ください。	令和元年度における1支援当たり年額平均は、約113,000円となります。令和2年度は、コロナ対策経費も含まれることから令和元年度分を参考値としています。
20	質疑	委託料積算基準P1 「【参考】令和4年度見込み値)」の中に、事務局職員数は5人とありますが、業務内容に応じて人数を増減させることは可能でしょうか。	可能です。
21	質疑	委託料積算基準P2 No.2-(5) 「利用料(おやつ代を含む)」とありますが、現状のおやつ代はいくらとしているかご教示ください。	市として、利用料に占めるおやつ代の割合は規定しておりませんが、発達過程にある子どもの栄養面や活力面を考慮したおやつを提供をお願いします。
22	質疑	ごみの回収に係る手続き、費用負担は事業者側になりますでしょうか。	現状では、ごみの回収費用は発生しておりません(各学校又は公民館に持ち込み)。
23	質疑	参加資格要件確認書(様式第4号) 代表者の実印を押印する欄がありますが印鑑証明書の提出は不要でしょうか。また、参加申込書(様式第3号)や見積書(様式第8号)などの押印が必要な他書類は実印ではなく、使用印の押印で差し支えないでしょうか。	印鑑証明書の提出は不要です。また、様式第4号以外は、使用印の押印で問題ありません。

【別添1】各クラブ勤務形態別標準職員配置数(令和3年度)

No.	クラブ名	職員配置数		
		合計	常勤(支援員)	非常勤(補助員)
			7.5~3.5h/日	3.5~3h/日
1	大原間小学校放課後児童クラブ①	3	3	0
2	大原間小学校放課後児童クラブ②	4	2	2
3	黒磯小学校放課後児童クラブ	4	3	1
4	共英小学校放課後児童クラブ①	3	3	0
5	共英小学校放課後児童クラブ②	3	2	1
6	豊浦小学校放課後児童クラブ①	3	3	0
7	豊浦小学校放課後児童クラブ②	2	2	0
8	埼玉小学校放課後児童クラブ①	3	2	1
9	埼玉小学校放課後児童クラブ②	3	3	0
10	鍋掛小学校放課後児童クラブ	5	4	1
11	東原小学校放課後児童クラブ	4	3	1
12	稲村小学校第一放課後児童クラブ①	3	2	1
13	稲村小学校第一放課後児童クラブ②	2	1	1
14	稲村小学校第二放課後児童クラブ	3	2	1
15	高林小学校第一放課後児童クラブ	3	2	1
16	高林小学校第二放課後児童クラブ	2	2	0
17	青木小学校放課後児童クラブ①	3	2	1
18	青木小学校放課後児童クラブ②	2	1	1
19	三島小学校第一放課後児童クラブ①	4	2	2
20	三島小学校第一放課後児童クラブ②	4	2	2
21	三島小学校第二放課後児童クラブ	4	2	2
22	三島小学校第三放課後児童クラブ	4	2	2
23	東小学校放課後児童クラブ①	4	3	1
24	東小学校放課後児童クラブ②	3	2	1
25	西小学校放課後児童クラブ	5	3	2
26	西小学校放課後児童クラブ	3	1	2
27	南小学校放課後児童クラブ	3	2	1
28	南小学校放課後児童クラブ	5	3	2
29	槻沢小学校放課後児童クラブ①	4	1	3
30	槻沢小学校放課後児童クラブ②	2	2	0
31	大山小学校第一放課後児童クラブ①	3	2	1
32	大山小学校第一放課後児童クラブ①	3	2	1
33	大山小学校第二放課後児童クラブ	3	2	1
34	大山小学校第三放課後児童クラブ	3	2	1
35	関谷小学校第一放課後児童クラブ	3	2	1
36	関谷小学校第二放課後児童クラブ	3	2	1
計		118	79	39

※実際の雇用人数とは異なる。



## 【別添２】

## 那須塩原市放課後児童クラブ運営業務委託プロポーザル採点結果(前回)

評価項目	配点	NPO法人 ゆめがくどう	A社
1. 法人の運営方針及び実績	10	9	8
2. 応募の動機	10	9	9
3. 放課後児童クラブの運営方針	10	9	9
4. 安全管理	5	4	5
5. 健康・衛生管理	5	4	5
6. 放課後児童支援員等の配置及び研修計画	20	18	15
7. 保護者との連携	5	4	4
8. 学校との連携	5	4	4
9. その他（障害児の受入、児童虐待、個人情報保護）	15	12	13
10. 特色ある取り組み	5	4	4
11. 価格評価	10	2	0
合 計	100	79	76

平成30年度 事業報告書  
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

特定非営利活動法人ゆめがくどう

1 事業実施の成果

子ども達が安心して豊かな放課後の生活が過ごせるように、また、保護者が安心して就労等できるように放課後児童クラブを運営してきた。ゆめがくどうとしての運営も2年目に入り、ゆめがくどうという存在が、違和感なく当たり前の存在として受け入れられてきたような思いが持てるようになった。担当者としてはありがたいことであるが、保護者や地域・社会から信頼の上積みがなされるようこれからも取り組んでいくつもりである。

児童クラブの運営に当たっては、初年度からの「融合」を受け継ぎ、ゆめがくどうのどのクラブでも同じ保育ができるようにと願った取り組みをしてきた。研修会や職員会議もその目的に沿ったものとしてきたが、そこにいる職員によって差が出ているのは否めない事実である。この現実を受け止めながら、ゆめがくどう3つのめあての達成を目指していきたい。

今年度は、利用者のアンケートとクラブの自己評価を取ることができた。ありがたい声を多くいただいたが、中には適切な指摘などもあり、次年度の取り組みに生かしていかなければならない。

支援の単位が31クラブあり、それぞれが独立した職場で、同じ処遇・勤怠を取るための作成書類なども増えてきている。それに時間を取られ、勤務時間が増えている職員もいるが、懸命に取り組んでくれている。場数が増えれば少しずつ労力も軽減されていくと思われるが、もう少しの間辛抱しなければならない。

児童クラブのあるべき姿を求め、保育指針の具現化を目指した取り組みをしている多くの支援員、そして、子ども達のためにそれを補佐してくれている補助員の存在があることは励みである。結果となかなか成果が表れてこないが、着実な成果を残せていると確信している。一人ひとりの子どもに、そしてそれぞれの保護者に寄り添った保育実践が継続して行われるよう、今後とも手を携えていきたい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
放課後児童クラブ運営事業	学校の放課後や長期休業日、土曜日に保護者の就労や疾病等により保育を必要とする児童や、特別な支援を必要とする児童に生活や遊びの場を提供する。	通年	放課後児童クラブ 24か所 31支援の単位	放課後児童支援員・補助員併せて約180人	児童約1,300人	274,593

# 活 動 計 算 書

特定非営利活動法人 ゆめがくどう

【税込】(単位:円)

全事業所

自平成30年 4月 1日 至平成31年 3月31日

<b>【経常収益】</b>			
<b>【受取会費】</b>			
正会員受取会費	660,000		
賛助会員受取会費	164,000		
受取入会金	1,441,000		
受取会費計		2,265,000	
<b>【受取寄付金等】</b>			
受取助成金	1,211,773		
受取寄付金等計		1,211,773	
<b>【事業収益】</b>			
保護者負担金収益	110,699,700		
委託料収入	213,543,200		
事業収益計		324,242,900	
<b>【その他収益】</b>			
受取利息	1,044		
雑収益	101,240		
その他収益計		102,284	
経常収益計			327,821,957
<b>【経常費用】</b>			
<b>【事業費】</b>			
(人件費)			
賞与/事業	28,740,842		
給料手当/事業	171,575,458		
法定福利費/事業	18,512,625		
退職給付費用/事業	3,000,060		
通勤費/事業	4,560,640		
福利厚生費/事業	594,627		
人件費計		226,984,252	
(その他経費)			
教材費/事業	5,074,802		
おやつ代/事業	23,105,103		
旅費交通費/事業	338,719		
通信運搬費/事業	3,622,254		
消耗品費/事業	2,054,407		
修繕費/事業	81,432		
水道光熱費/事業	5,815,707		
地代家賃/事業	576,000		
減価償却費/事業	48,095		
保険料/事業	1,632,938		
研修費/事業	259,044		
支払手数料/事業	3,312		
雑費/事業	16,552		
租税公課/事業	900		
備品費/事業	2,242,159		
行事費/事業	2,738,259		
その他経費計		47,609,683	
事業費計			274,593,935
<b>【管理費】</b>			
(人件費)			
賞与/管理	1,420,950		
給料手当/管理	7,926,701		
法定福利費/管理	881,018		
退職給付費用/管理	75,000		
通勤費/管理	136,860		
福利厚生費/管理	634,393		
人件費計		11,074,922	

# 活 動 計 算 書

特定非営利活動法人 ゆめがくどう  
全事業所

[税込] (単位:円)

自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日

(その他経費)			
会議費/管理	562,000		
旅費交通費/管理	26,321		
車両費/管理	54,438		
通信運搬費/管理	663,948		
消耗品費/管理	637,848		
修繕費/管理	191,160		
水道光熱費/管理	184,035		
リース料/管理	684,576		
広告宣伝費/管理	178,200		
減価償却費/管理	751,033		
保険料/管理	127,150		
租税公課/管理	29,500		
交際費/管理	58,420		
支払手数料/管理	2,864,623		
支払寄付金/管理	120,000		
雑費/管理	42,856		
備品費/管理	225,972		
研修費/管理	47,500		
雑損失/管理	445,253		
その他経費計	7,894,833		
管理費計		18,969,755	
経常費用計		293,563,690	
当期計上増減額		34,258,267	
【経常外収益】			
経常外収益計		0	
【経常外費用】			
経常外費用計		0	
税引前当期正味財産増減額		34,258,267	
当期正味財産増減額		34,258,267	
前期繰越正味財産額		63,052,295	
次期繰越正味財産額		97,310,562	

# 貸借対照表

特定非営利活動法人 ゆめがくどう  
全事業所

[税込] (単位:円)  
平成31年 3月31日 現在

## 《資産の部》

【流動資産】		
(現金・預金)		
現金	1,200	
普通 足利銀行	112,149,464	
現金・預金 計	112,150,664	
(売上債権)		
未収金	594,800	
売上債権 計	594,800	
(その他流動資産)		
立替金	7,200	
仮払金	524,211	
前払費用	1,562,386	
その他流動資産 計	2,093,797	
流動資産合計		114,839,261
【固定資産】		
(有形固定資産)		
建物	600,263	
附属設備	1,415,864	
車両運搬具	1,293,202	
工具器具備品	1,237,832	
有形固定資産 計	4,547,161	
(投資その他の資産)		
預託金	9,130	
投資その他の資産 計	9,130	
固定資産合計		4,556,291
資産合計		119,395,552

## 《負債の部》

【流動負債】		
未払費用	18,522,957	
前受金	1,485,000	
社会保険料預り金	2,077,033	
流動負債合計	22,084,990	
負債合計		22,084,990

## 《正味財産の部》

前期繰越正味財産	63,052,295	
当期正味財産増減額	34,258,267	
正味財産合計		97,310,562
負債及び正味財産合計		119,395,552

## 財務諸表の注記

特定非営利活動法人 ゆめがくどう

平成31年 3月31日 現在

### 【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1). 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法

(2). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：定額法

(3). 引当金の計上基準

貸倒引当金：計上していない

賞与引当金：計上していない

### 【会計方針の変更】

該当なし

[税込] (単位：円)

内容	金額	算定方法

[税込] (単位：円)

内容	金額	算定方法

[税込] (単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考

[税込] (単位：円)

科目	期首取得価格	取得	減少	期末取得価格	減価償却累計額	期末帳簿価格
(有形固定資産)						
建物	660,000			660,000	59,737	600,263
附属設備	1,594,770			1,594,770	178,906	1,415,864
車輜運搬具	1,827,200			1,827,200	533,998	1,293,202
器具備品	1,738,146			1,738,146	500,314	1,237,832
合計	5,820,116	0	0	5,820,116	1,272,955	4,547,161

[税込] (単位：円)

	期首残高	当期借入	登記返済	期末残高

[税込] (単位：円)

財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引

平成 30 年度 特定非営利活動法人ゆめがくどう

## 受取助成金 内訳

● 市民提案型協働のまちづくり支援事業	420,440円
● 中小企業退職金共済制度加入促進補助金	608,000円
● 特定求職者雇用開発助成金	183,333円
受取助成金総計	1,211,773円

# 財 産 目 録

特定非営利活動法人 ゆめがくどう  
全事業所

[税込] (単位:円)  
平成31年 3月31日 現在

## 《資産の部》

【流動資産】		
(現金・預金)		
現 金	1,200	
普通 足利銀行	112,149,464	
現金・預金 計	112,150,664	
(売上債権)		
未 収 金	594,800	
その他補助	(594,800)	
売上債権 計	594,800	
(その他の流動資産)		
立 替 金	7,200	
仮 払 金	524,211	
前払 費用	1,562,386	
その他の流動資産 計	2,093,797	
流動資産合計	114,839,261	
【固定資産】		
(有形固定資産)		
建 物	600,263	
附属 設備	1,415,864	
車両運搬具	1,293,202	
工具器具備品	1,237,832	
有形固定資産 計	4,547,161	
(投資その他の資産)		
預 託 金	9,130	
投資その他の資産 計	9,130	
固定資産合計	4,556,291	
資産合計	119,395,552	

## 《負債の部》

【流動負債】		
未払 費用	18,522,957	
前 受 金	1,485,000	
社会保険料預り金	2,077,033	
流動負債合計	22,084,990	22,084,990
負債合計		22,084,990
正味財産		97,310,562



令和 元年度 事業報告書  
(平成 31年 4月 1日から令和 2年 3月 31日まで)

特定非営利活動法人ゆめがくどう

1 事業実施の成果

子ども達が安心して豊かな放課後の生活が過ごせるように、また、保護者が安心して就労等できるように放課後児童クラブを運営してきた。ゆめがくどうとしての運営も3年目となり、初年度のような浮いた感じはなくなった。それはゆめがくどうの存在が当たり前と位置づけられるようになったということではないかと捉えている。これはそれぞれの場で、一人ひとりの職員が子ども達のために誠意をもって取り組んできた結果であり、この積み重ねを通して児童クラブのあるべき姿を出現させていきたいと思っている。

児童クラブの運営に当たっては、初年度からの「融合」を受け継ぎ、ゆめがくどうのどのクラブでも同じ保育ができるようにと願った取り組みをしてきた。研修会や職員会議は規模も大きくなってきているが、顔が見える仲間でありたいと工夫をしながら取り組んでいる。また、今年度の重点項目としてクラブ巡回を計画し、一緒に保育に取り組みながら、様々な話題について話し合いをしてきた。お互いの気づき合いを通して保育の質の向上につながっていくことを願っている。

今年度は24児童クラブ、支援の単位が32となった。全体の規模は大きい、それぞれが独立した職場であり、『保育指針』や『保育計画』に基づいた保育実践を行っている。それに対しては年2回の振り返りや自己評価を行い、クラブでの補いや取り組みへの意識化を図っている。勤務時間や職員の状況の違いから、全員での取り組みや意思疎通がきちんと行うことができないのが課題となっている。

今年度も市民提案型協働のまちづくり事業の助成を受け、“夢のこどもフェスタ IN 2019”と講演会を実施することができた。フェスタには1,500人ほどの来場があり、地域を巻き込んだイベントに育ってきている思いを持つことができた。講演会は日曜日の開催であるが、休みの日に参加しても良かったと思えるような心に沁みるお話だったと感想にある通り、有意義な時間を過ごすことができた。4年目になる次年度も、本年以上の結果が残せるよう更なる高みを目指して取り組んでいきたい。

児童クラブのあるべき姿を求め、より良い保育の具現化を目指し、子ども達、保護者のための取り組みをしている多くの職員が存在している。人間的な経験、力量など様々であるが、年代の若い職員も増加してきている。支援員という仕事が職業として認識されるようになってきた感じがする。これまでの処遇面での改善が少しずつ実を結んできた証であり、長く働き続けられる職場となるよう更なる取り組みを行っていきたい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
放課後児童クラブ運営事業	学校の放課後や長期休業日、土曜日に保護者の就労や疾病等により保育を必要とする児童や、特別な支援を必要とする児童に生活や遊びの場を提供する。	通年	放課後児童クラブ 24か所 32支援の単位	放課後児童支援員・補助員併せて約180人	児童約1,400人	287,930

# 活 動 計 算 書

特定非営利活動法人 ゆめがくどう

[税込] (単位:円)

全事業所

自 平成31年 4月 1日 至 令和 2年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

正会員受取会費	680,000	
賛助会員受取会費	217,500	
受取入会金	1,531,000	
受取 会費 計		2,428,500

【受取寄付金等】

受取助成金	1,383,317	
受取寄付金等 計		1,383,317

【事業収益】

保護者負担金収益	109,731,884	
委託料収入	234,650,454	
事業収益 計		344,382,338

【その他収益】

受取 利息	1,355	
雑 収 益	40,050	
その他 収益 計		41,405
経常収益 計		348,235,560

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

賞 与/事業	30,759,166	
給料 手当/事業	175,907,297	
法定福利費/事業	23,419,073	
退職給付費用/事業	2,935,000	
通 勤 費/事業	4,631,500	
福利厚生費/事業	626,809	
人件費 計		238,278,845

(その他経費)

教 材 費/事業	3,636,030	
おやつ 代/事業	23,501,902	
旅費交通費/事業	500,110	
通信運搬費/事業	2,797,666	
消耗 品費/事業	3,614,526	
保守修繕費/事業	570,485	
水道光熱費/事業	6,543,823	
地代 家賃/事業	576,000	
保 險 料/事業	1,710,100	
研 修 費/事業	159,200	
備 品 費/事業	3,688,254	
行 事 費/事業	2,354,000	

その他経費 計  
事業費 計

49,652,096

287,930,941

【管理費】

(人件費)

賞 与/管理	1,729,468	
給料 手当/管理	8,394,769	
法定福利費/管理	1,465,015	
退職給付費用/管理	190,000	
通 勤 費/管理	171,720	
福利厚生費/管理	473,323	
人件費 計		12,424,295

# 活 動 計 算 書

特定非営利活動法人 ゆめがくどう  
全事業所

[税込] (単位:円)

自 平成31年 4月 1日 至 令和 2年 3月31日

(その他経費)			
会 議 費/管理	488,000		
旅費交通費/管理	39,150		
車 両 費/管理	91,971		
通信運搬費/管理	809,191		
消耗 品費/管理	1,151,678		
行 事 費/管理	1,007,038		
水道光熱費/管理	248,353		
リース 料/管理	828,271		
広告宣伝費/管理	203,128		
減価償却費/管理	1,038,482		
保 險 料/管理	215,280		
租税 公課/管理	55,920		
交 際 費/管理	52,034		
支払手数料/管理	3,039,108		
支払寄付金/管理	120,000		
雑 費/管理	20,100		
備 品 費/管理	4,123,462		
研 修 費/管理	9,000		
雑 損 失/管理	38,221		
その他経費 計	13,578,387		
管理費 計		26,002,682	
経常費用 計		313,933,623	
当期計上増減額		34,301,937	
【経常外収益】			
経常外収益 計		0	
【経常外費用】			
経常外費用 計		0	
税引前当期正味財産増減額		34,301,937	
当期正味財産増減額		34,301,937	
前期繰越正味財産額		97,310,562	
次期繰越正味財産額		131,612,499	

## 貸借対照表

特定非営利活動法人 ゆめがくどう  
全事業所

[税込] (単位:円)  
令和 2年 3月31日 現在

### 《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現金	3,978,464	
普通 足利銀行	133,988,640	
現金・預金 計	137,967,104	

(売上債権)

未 収 金	7,136,170	
売上債権 計	7,136,170	

(その他流動資産)

前払 費用	2,475,324	
その他流動資産 計	2,475,324	

流動資産合計

147,578,598

【固定資産】

(有形固定資産)

建 物	561,323	
附属 設備	1,311,403	
車両運搬具	1,792,851	

有形固定資産 計  
(投資その他の資産)

3,665,577

預 託 金	17,530	
投資その他の資産 計	17,530	

固定資産合計

3,683,107

資産合計

151,261,705

### 《負債の部》

【流動負債】

未払 費用

17,101,322

前 受 金

1,509,500

社会保険料預り金

1,038,384

流動負債合計

19,649,206

負債合計

19,649,206

19,649,206

### 《正味財産の部》

前期繰越正味財産

97,310,562

当期正味財産増減額

34,301,937

正味財産合計

131,612,499

負債及び正味財産合計

151,261,705

特定非営利活動に係る事業会計損益計算書

特定非営利活動法人 ゆめがくどう

[税込] (単位:円)

全事業所

自平成31年4月1日 至令和2年3月31日

【経常収益】		
【受取会費】		
正会員受取会費	680,000	
賛助会員受取会費	217,500	
受取入会金	1,531,000	
受取会費計		2,428,500
【受取寄付金等】		
受取助成金	1,383,317	
受取寄付金等計		1,383,317
【事業収益】		
保護者負担金収益	109,731,884	
委託料収入	234,650,454	
事業収益計		344,382,338
【その他収益】		
受取利息	1,355	
雑収益	40,050	
その他収益計		41,405
経常収益計		348,235,560
【経常費用】		
【事業費】		
(人件費)		
賞与/事業	30,759,166	
給料手当/事業	175,907,297	
法定福利費/事業	23,419,073	
退職給付費用/事業	2,935,000	
通勤費/事業	4,631,500	
福利厚生費/事業	626,809	
人件費計		238,278,845
(その他経費)		
教材費/事業	3,636,030	
おやつ代/事業	23,501,902	
旅費交通費/事業	500,110	
通信運搬費/事業	2,797,666	
消耗品費/事業	3,614,526	
保守修繕費/事業	570,485	
水道光熱費/事業	6,543,823	
地代家賃/事業	576,000	
保険料/事業	1,710,100	
研修費/事業	159,200	
備品費/事業	3,688,254	
行事費/事業	2,354,000	
その他経費計		49,652,096
事業費計		287,930,941
【管理費】		
(人件費)		
賞与/管理	1,729,468	
給料手当/管理	8,394,769	
法定福利費/管理	1,465,015	
退職給付費用/管理	190,000	
通勤費/管理	171,720	
福利厚生費/管理	473,323	
人件費計		12,424,295

## 特定非営利活動に係る事業会計損益計算書

特定非営利活動法人 ゆめがくどう  
全事業所

[税込] (単位:円)

自平成31年4月1日 至令和2年3月31日

(その他経費)			
会議費/管理	488,000		
旅費交通費/管理	39,150		
車両費/管理	91,971		
通信運搬費/管理	809,191		
消耗品費/管理	1,151,678		
行事費/管理	1,007,038		
水道光熱費/管理	248,353		
リース料/管理	828,271		
広告宣伝費/管理	203,128		
減価償却費/管理	1,038,482		
保険料/管理	215,280		
租税公課/管理	55,920		
交際費/管理	52,034		
支払手数料/管理	3,039,108		
支払寄付金/管理	120,000		
雑費/管理	20,100		
備品費/管理	4,123,462		
研修費/管理	9,000		
雑損失/管理	38,221		
その他経費計	13,578,387		
管理費計		26,002,682	
経常費用計		313,933,623	
当期経常増減額		34,301,937	
【経常外収益】			
経常外収益計		0	
【経常外費用】			
経常外費用計		0	
税引前当期正味財産増減額		34,301,937	
当期正味財産増減額		34,301,937	
前期繰越正味財産額		97,310,562	
次期繰越正味財産額		131,612,499	

## 財務諸表の注記

特定非営利活動法人 ゆめがくどう

令和 2年 3月31日 現在

### 【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1). 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法

(2). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：定額法

(3). 引当金の計上基準

貸倒引当金：計上していない

賞与引当金：計上していない

### 【会計方針の変更】

該当なし

[税込](単位：円)

内容	金額	算定方法

[税込](単位：円)

内容	金額	算定方法

[税込](単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考

[税込](単位：円)

科目	期首取得価格	取得	減少	期末取得価格	減価償却累計額	期末帳簿価格
(有形固定資産)						
建物	660,000			660,000	98,677	561,323
附属設備	1,594,770			1,594,770	283,367	1,311,403
車輛運搬具	1,827,200	1,394,730		3,221,930	1,429,079	1,792,851
工具器具備品	1,738,146		1,738,146	0	0	0
合計	5,820,116	1,394,730	1,738,146	5,476,700	1,811,123	3,665,577

[税込](単位：円)

	期首残高	当期借入	登記返済	期末残高

[税込](単位：円)

財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引

# 財 産 目 録

特定非営利活動法人 ゆめがくどう  
全事業所

[税込] (単位:円)  
令和 2年 3月31日 現在

## ≪資産の部≫

【流動資産】		
(現金・預金)		
現金	3,978,464	
普通 足利銀行	133,988,640	
現金・預金 計	137,967,104	
(売上債権)		
未 収 金	7,136,170	
その他補助	(0)	
売上債権 計	7,136,170	
(その他の流動資産)		
前払 費用	2,475,324	
その他の流動資産 計	2,475,324	
流動資産合計		147,578,598
【固定資産】		
(有形固定資産)		
建 物	561,323	
附属 設備	1,311,403	
車両運搬具	1,792,851	
有形固定資産 計	3,665,577	
(投資その他の資産)		
預 託 金	17,530	
投資その他の資産 計	17,530	
固定資産合計		3,683,107
資産合計		151,261,705

## ≪負債の部≫

【流動負債】		
未払 費用	17,101,322	
前 受 金	1,509,500	
社会保険料預り金	1,038,384	
流動負債合計	19,649,206	
負債合計		19,649,206
正味財産		131,612,499



令和 2 年度 事業報告書  
(令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで)

特定非営利活動法人ゆめがくどう

1 事業実施の成果

子ども達が安心して豊かな放課後の生活が過ごせるように、また、保護者が安心して就労等できるように放課後児童クラブを運営してきた。ゆめがくどうとしての運営も 4 年目が経過し、その存在も違和感がなくなり、市民生活の中に受け入れられているような思いを持っている。「児童クラブと言えばゆめがくどう」として受け入れられるようになることは、初期からの思いであり、そうやってきたことを心から嬉しく思う。これからも毎日の実践を積み重ねながら、児童クラブのあるべき姿を出現させていきたいと思っている。

前年度からのコロナウイルス感染症は、収束の兆しを見せないまま 1 年以上が経ってしまった。児童クラブも学校の臨時休業の措置等を受け、利用自粛ができない家庭の児童を預かるために開設した。そればかりでなく、親の仕事の都合で保育ができない児童は、クラブに籍を置かなくても預かるなどの措置も取り、保護者の都合に合わせて柔軟な対応をとることができた。学校が再開されてからも、交互登校などの学校側の都合にも対応し、保護者が子どものことで困らないよう取り組むことができた。職員も緊急事態との理解から、子どもや保護者のことを考え、積極的に対応に当たってくれた。それらの取り組みから児童クラブの社会的認知度も高くなったのではないかと考えている。

コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、新しい生活様式が提唱され、実践が求められるようになった。手洗いやうがい、マスクや消毒は衛生管理の上からも当然のことではあるが、3密の回避という観点は、保育の立場からは受け入れられないものであった。そのリスクを背負いながらの保育であったため、楽しいおやつも同一方向を向いて、無言で…等々、子どもたちに強いなければならないものも出てきたため、目指している保育とは違和感を覚えながらの生活であった。児童クラブがクラスターになってはと一番懸念されたが、幸いなことにそれもなくて済んだ。各児童クラブの職員の取り組みに感謝である。

今年度は保護者会行事なども持てないものが多く、子どもをまんなかに囲んで、保護者同士や職員との交流もできなかった。そういう中にあっても子ども達は元気で明るく、いつもと変わらない生活を送ることができた。変則的な年度ではあったが、無事に年度末を迎えることができ、安堵している。ワクチン接種がなされるようになって、情勢も変化してくるのではないかと思われるが、いかなる状況であっても、子ども達の生活を守り、子ども達が未来に向かって力強く歩んでいけるよう、力を惜しまないで支援していける体制をそれぞれの児童クラブでつくれるよう取り組んでいきたい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
放課後児童クラブ運営事業	学校の放課後や長期休業日、土曜日に保護者の就労や疾病等により保育を必要とする児童や、特別な支援を必要とする児童に生活や遊びの場を提供する。	通年	放課後児童クラブ 25か所 34支援の単位	放課後児童支援員・補助員併せて約 190人	児童約 1,400人	345,866

活 動 計 算 書

自 令和2年4月1日  
至 令和3年3月31日

(単位：円)

I 経 常 収 益

【 受 取 会 費 】			
正 会 員 受 取 会 費	760,000		
賛 助 会 員 受 取 会 費	192,500		
受 取 入 会 金	1,574,200		
受 取 会 費 計		2,526,700	
【 受 取 寄 付 金 等 】			
受 取 助 成 金	7,506,772		
受 取 寄 付 金 等 計		7,506,772	
【 事 業 収 益 】			
保 護 者 負 担 金 収 益	95,496,523		
委 託 料 収 入	279,417,791		
事 業 収 益 計		374,914,314	
【 そ の 他 収 益 】			
受 取 利 息	1,656		
雑 収 益	27,800		
そ の 他 収 益 計		29,456	
経 常 収 益 合 計		384,977,242	

II 経 常 費 用

【 事 業 費 】			
( 人 件 費 )			
給 料 手 当 / 事 業	206641193		
賞 与 / 事 業	47,371,423		
法 定 福 利 費 / 事 業	28,612,308		
退 職 給 付 費 用 / 事 業	3,290,000		
通 勤 費 / 事 業	4,696,925		
福 利 厚 生 費 / 事 業	571,837		
人 件 費 計		291,183,686	

(その他経費)	
教材費/事業	3,746,603
おやつ代/事業	21,653,285
通信運搬費/事業	3,063,743
消耗品費/事業	5,432,440
修繕費/事業	1,170,965
水道光熱費/事業	7,471,545
地代家賃/事業	888,000
保険料/事業	1,669,950
雑費/事業	2,310
備品費/事業	8,476,088
行事費/事業	1,107,578

その他経費計

54,682,507

事業費合計

345,866,193

【管理費】

(人件費)

給料手当/管理	9,393,850
賞与/管理	2,416,995
法定福利費/管理	1,129,397
退職給付費用/管理	125,000
通勤費/管理	222,840
福利厚生費/管理	775,151

人件費計

14,063,233



(その他経費)	
会議費/管理	1,028,000
車両費/管理	189,603
通信運搬費/管理	809,337
消耗品費/管理	1,078,350
修繕費/管理	646,800
水道光熱費/管理	262,973
リース料/管理	763,518
広告宣伝費/管理	414,700
減価償却費/管理	740,419
保険料/管理	223,292
租税公課/管理	57,850
交際費/管理	37,424
支払手数料/管理	3,860,540
支払寄付金/管理	40,000
雑費/管理	148,200
備品費/管理	1,348,128
雑損失/管理	204,180

その他経費計	11,853,314
管理費合計	25,916,547
経常費用合計	371,782,740
当期計上増減額	13,194,502

【経常外収益】

経常外収益計	0
--------	---

【経常外費用】

経常外費用計	0
--------	---

税引前当期正味財産増減額	13,194,502
当期正味財産増減額	13,194,502
前期繰越正味財産額	131,612,499
次期繰越正味財産額	144,807,001

賃借対照表

令和3年3月31日 現在

(単位：円)

< 資 産 の 部 >

I 流動資産

【現金・預金】

現	金	3,849,600
普通	足利銀行	153,624,699
普通	足利銀行B	1,000
現金・預金計		157,475,299

【売上債権】

未	収	5,518,264
売上債権計		5,518,264

【その他流動資産】

前	払	1,926,944
費用		1,926,944

その他流動資産計

流動資産合計

164,920,507

II 固定資産

【有形固定資産】

建	物	522,383
建物	附属設備	1,206,942
車	両運搬具	1,195,833
有形固定資産計		2,925,158

【投資その他の資産】

預	託	17,530
金		17,530

投資その他の資産計

固定資産合計

2,942,688

資産合計

167,863,195

《 負 債 の 部 》

I 流 動 負 債

未 払 費 用	19,912,590	
前 受 金	1,516,000	
源泉所得税預り金	116,998	
住 民 税 預 り 金	29,600	
社会保険料預り金	1,481,006	
	<hr/>	
流 動 負 債 合 計		23,056,194
負 債 合 計		<hr/> <hr/> 23,056,194

《 正 味 財 産 の 部 》

前期繰越正味財産	131,612,499	
当期正味財産増減額	13,194,502	
	<hr/>	
正 味 財 産 合 計		144,807,001
負債及び正味財産合計		<hr/> <hr/> 167,863,195

特定非営利活動に係る事業会計損益計算書

自 令和 2年 4月 1日

至 令和 3年 3月 31日

(単位：円)

I 経常収益

【受取会費】

正会員受取会費	760,000	
賛助会員受取会費	192,500	
受取入金	1,574,200	
受取会費計		2,526,700

【受取寄付金等】

受取助成金	7,506,772	
受取寄付金等計		7,506,772

【事業収益】

保護者負担金収益	95,496,523	
委託料収入	279,417,791	
事業収益計		374,914,314

【その他収益】

受取利息	1,656	
雑収益	27,800	
その他収益計		29,456

経常収益合計 384,977,242

II 経常費用

【事業費】

(人件費)

給料手当/事業	206,641,193	
賞与/事業	47,371,423	
法定福利費/事業	28,612,308	
退職給付費用/事業	3,290,000	
通勤費/事業	4,696,925	
福利厚生費/事業	571,837	
人件費計		291,183,686

(その他経費)	
教材費/事業	3,746,603
おやつ代/事業	21,653,285
通信運搬費/事業	3,063,743
消耗品費/事業	5,432,440
修繕費/事業	1,170,965
水道光熱費/事業	7,471,545
地代家賃/事業	888,000
保険料/事業	1,669,950
雑費/事業	2,310
備品費/事業	8,476,088
行事費/事業	1,107,578

その他経費計

54,682,507

事業費合計

345,866,193

【管理費】

(人件費)

給料手当/管理	9,393,850
賞与/管理	2,416,995
法定福利費/管理	1,129,397
退職給付費用/管理	125,000
通勤費/管理	222,840
福利厚生費/管理	775,151

人件費計

14,063,233



(その他経費)	
会議費/管理	1,028,000
車両費/管理	189,603
通信運搬費/管理	809,337
消耗品費/管理	1,078,350
修繕費/管理	646,800
水道光熱費/管理	262,973
リース料/管理	763,518
広告宣伝費/管理	414,700
減価償却費/管理	740,419
保険料/管理	223,292
租税公課/管理	57,850
交際費/管理	37,424
支払手数料/管理	3,860,540
支払寄付金/管理	40,000
雑費/管理	148,200
備品費/管理	1,348,128
雑損失/管理	204,180

その他経費計	11,853,314
管理費合計	25,916,547
経常費用合計	371,782,740
当期計上増減額	13,194,502
【経常外収益】	
経常外収益計	0
【経常外費用】	
経常外費用計	0
税引前当期正味財産増減額	13,194,502
当期正味財産増減額	13,194,502
前期繰越正味財産額	131,612,499
次期繰越正味財産額	144,807,001 /

## 財 務 諸 表 の 注 記

令和 3年 3月31日 現在

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）による。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：定額法

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金：計上していない

賞与引当金：計上していない

2. 会計方針の変更

該当なし

(単位：円)

内容	金額	算定方法

(単位：円)

内容	金額	算定方法

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考

(単位：円)

科目	期首取得価格	取得	減少	期末取得価格	減価償却累計額	期末帳簿価格
(有形固定資産)						
建物	660,000			660,000	137,617	522,383
附属設備	1,594,770			1,594,770	387,828	1,206,942
車両運搬具	3,221,930			3,221,930	2,026,097	1,195,833
器具備品						0
合計	5,476,700	0	0	5,476,700	2,551,542	2,925,158

(単位：円)

	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高

(単位：円)

	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引

財 産 目 録

令和 3年 3月31日 現在

(単位：円)

《 資 産 の 部 》

I 流 動 資 産

【現金・預金】

現	金		3,849,600
普通	足利銀行		153,624,699
普通	足利銀行 B		1,000
現金・預金 計			157,475,299

【売上債権】

未	収	入	5,518,264
そ	の	他	(0)
売上債権 計			5,518,264

【その他の流動資産】

前	払	費	1,926,944
その他の流動資産 計			1,926,944
流動資産合計			164,920,507

II 固 定 資 産

【有形固定資産】

建	物		522,383
建	物	附	1,206,942
車	両	運	1,195,833
有形固定資産 計			2,925,158

【投資その他の資産】

預	託	金	17,530
投資その他の資産 計			17,530
固定資産合計			2,942,688
資 産 合 計			167,863,195

《 負 債 の 部 》

I 流 動 負 債

未 払 費 用	19,912,590
前 受 金	1,516,000
源泉所得税預り金	116,998
住 民 税 預 り 金	29,600
社会保険料預り金	1,481,006

流 動 負 債 合 計

23,056,194

負 債 合 計

23,056,194

正 味 財 産

144,807,001

### 【別添4】施設修繕費一覧

年度	クラブ名	修繕費	主な修繕箇所
R1	大原間小学校放課後児童クラブ	41,115	移送ポンプ槽点検修理 排水漏れ修理 物置移設費用 エアコンクリーニング(保守)ほか
	共英小学校放課後児童クラブ	132,300	
	豊浦小学校放課後児童クラブ	7,560	
	埼玉小学校放課後児童クラブ	11,826	
	鍋掛小学校放課後児童クラブ	78,840	
	稲村小学校放課後児童クラブ	17,284	
	高林小学校放課後児童クラブ	4,400	
	三島小学校第一放課後児童クラブ	3,240	
	南小学校第一放課後児童クラブ	87,480	
	南小学校第二放課後児童クラブ	58,320	
	大山小学校第一放課後児童クラブ	69,800	
	大山小学校第二放課後児童クラブ	58,320	
	小計	570,485	
R2	豊浦小学校放課後児童クラブ	234,850	多目的トイレ吊り戸修繕 洗濯機置き場修繕 空調機部品交換 ファックス修理 トイレ修理工事 エアコンクリーニング(保守)ほか
	埼玉小学校放課後児童クラブ	19,250	
	稲村小学校第一放課後児童クラブ	128,260	
	鍋掛小学校放課後児童クラブ	44,000	
	東原小学校放課後児童クラブ	145,200	
	青木小学校放課後児童クラブ	68,500	
	三島小学校第一放課後児童クラブ	181,820	
	三島小学校第二放課後児童クラブ	120,120	
	西小学校第一放課後児童クラブ	122,100	
	南小学校第一放課後児童クラブ	31,350	
	槻沢小学校放課後児童クラブ	5,500	
	大山小学校第一放課後児童クラブ	26,400	
	大山小学校第二放課後児童クラブ	14,575	
	関谷小学校第一放課後児童クラブ	29,040	
	小計	1,170,965	

### 【参考】子育て支援課対応による修繕箇所一覧

R1	黒磯小学校放課後児童クラブ	33,000	非常用照明交換 エアコン修繕 トイレドア修繕 多目的トイレ修繕 浄化槽ブロー交換 電気温水器修繕 など
	豊浦小学校放課後児童クラブ	41,800	
	東原小学校放課後児童クラブ	132,000	
	高林小学校第一放課後児童クラブ	212,300	
	三島小学校第二放課後児童クラブ	175,692	
	南小学校第一放課後児童クラブ	48,600	
	西小学校第一放課後児童クラブ	37,400	
	大山小学校第一放課後児童クラブ	58,080	
	大山小学校第二放課後児童クラブ	181,000	
	関谷小学校第一放課後児童クラブ	16,500	
	小計	936,372	
R2	東原小学校放課後児童クラブ	49,500	玄関ポーチ改修 テラスデッキ改修 空調部品交換 玄関扉修繕
	稲村小学校放課後児童クラブ	49,500	
	西小学校第一放課後児童クラブ	67,980	
	大山小学校第一放課後児童クラブ	2,348,500	
	小計	2,515,480	